

文化・社会貢献活動

豊かな生活文化への貢献、地域社会での取り組みを通じて、社会と共生する企業であり続けたいと考えています。

●「利益三分主義」の精神を継承

サントリーの文化・社会貢献活動の原点は、創業者である鳥井 信治郎の「利益三分主義」の精神にさかのぼります。創業者は1899年の事業開始以来、得た利益を「社会への還元」「お客様・お得意先へのサービス」「事業への再投資」に活用することを信念とし、社会福祉活動、慈善活動に力を注ぎました。この精神は歴代経営者に引き継がれ企業風土として定着し、今日では社会福祉法人の運営、学校法人のサポート、文化施設運営、芸術・学術支援、次世代育成支援、スポーツ振興、地域貢献活動まで、さまざまな活動を展開しています。

●継続的な福祉活動

1921年に社会福祉事業として邦寿会を創設。現在では特別養護老人ホーム「高殿苑」や「つぼみ保育園」を運営しています。2008年4月には総合福祉施設「どうみょうじ高殿苑」を開設しました。



「高殿苑」と「つぼみ保育園」での交流



総合福祉施設「どうみょうじ高殿苑」

●心豊かな生活文化への貢献

人々のより豊かな生活文化への貢献をめざして、1961年に創業60周年の記念事業としてサントリー美術館を開館。現在では、音楽ホールやミュージアムなどの文化施設運営から音楽・学術支援、スポーツ支援など、心豊かな生活文化への貢献をめざして多彩な活動を推進しています。

ハーゲンダッツ ジャパン(株)の取り組み

原料となる牛乳の生産地である根釧地区において、NPO法人霧多布湿原トラストへの支援を行っています。2008年10月には、社員が湿原の木道やテラス保全のボランティア活動を行いました。



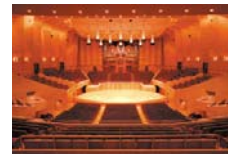
サントリー美術館がメセナ大賞を受賞

基本理念「生活の中の美」をもとに展開される一貫した活動をはじめ、多彩なコレクション、中学生以下の入場無料施策、エデュケーションプログラムなどが評価され、(社)企業メセナ協議会が主催する「メセナアワード2008」においてメセナ大賞を受賞しました。



○サントリーホール

東京で初のコンサート専用ホールとして、1986年に開館。世界の一流演奏家による公演や、多彩な自主企画も開催しています。



○サントリー美術館

「生活の中の美」を基本理念として1961年に開館。2007年に六本木に移転し「美を結ぶ 美をひらく」をテーマに、国宝・重要文化財などの収蔵品を中心とした展覧会を開催しています。



○サントリーミュージアム[天保山]

1994年に大阪に開設した複合文化施設。15,000点以上のポスター・西洋絵画の所蔵品を核とした展示を行う「ギャラリー」や日本最大級の3D映像を上映する「IMAX®シアター」をあわせもちます。



○(財)サントリー音楽財団

1969年、日本の洋楽発展と音楽文化向上をめざして設立。サントリー音楽賞、佐治敬三賞、芥川作曲賞などを設け、クラシック音楽の振興や新進作家の育成を支援しています。



○(財)サントリー文化財団

1979年に設立し、サントリー学芸賞、サントリー地域文化賞などを設け、国際的・学際的な研究の助成、優れた人材の育成・援助を行っています。



○(財)サントリー生物有機科学研究所

1946年に設立した食品化学研究所を前身に1979年に改称。さまざまな研究活動を行うほか、優れた学術と人材の輩出を願い、奨励事業を行っています。

次世代育成支援の活動を強化

次代を担うこどもたちの健やかな成長を支援する活動も企業の重要な役割と考え、スポーツ・音楽・美術・環境などの分野で、本物や一流に触れてもらう機会をこどもたちに提供しています。



サントリーホール「こども定期演奏会」



ラグビー部「サンゴリアス」による
ラグビーキャラバン

夢と感動を伝えるスポーツ活動を推進

企業スポーツへの参加やスポーツ振興活動を支援しています。チーム活動では、ラグビー部「サンゴリアス」とバレーボール部「サンバーズ」が、競技とともにスポーツ教室の開催や地域・ファンとの交流活動を行っています。また、1990年から「サントリーレディスオープンゴルフトーナメント」を主催しています。



ラグビー部「サンゴリアス」



バレーボール部「サンバーズ」

●地域に密着した社会貢献活動を展開

地域の一員として社会と共生する企業であり続けるために、被災地支援やチャリティへの協力はもとより、地域に根ざした貢献活動を展開するなど、幅広い活動を行っています。

○2008年の主な義捐金の拠出

・中国・四川省大地震…上海市赤十字会に1,000万円寄付

チャリティへの協力

「サントリーレディスオープンゴルフトーナメント」では、1996年から安全・安心な街づくりへのチャリティ活動を続け、阪神淡路大震災で被災した兵庫県神戸市に、これまで消防自動車72台・小型動力ポンプ38台を寄贈しています。

全国事業所での環境美化活動

各事業所では、周辺の清掃をはじめ自治体が主催するごみ拾いなどの環境美化活動への参加、夏と歳末に行われる助け合い運動の募金活動にも積極的に参加し、地域に根ざした活動を継続的に実施しています。



社員による多摩川清掃活動

社員の社会貢献活動を支援

サントリーでは、社員のボランティア活動を側面支援する「ボランティア休暇制度」(P.38参照)や、社会福祉・環境保全・国際交流分野で社員が自主的に参加している非営利団体に備品・機材などの購入資金を援助する「ボランティア活動支援制度」を設けています。

また、サントリーが展開するさまざまな活動へのサポートを社員に呼びかけ、社会貢献活動への参加意欲を育てています。



「森と水の学校」での社員ボランティア

緊急時飲料提供ベンダーの設置

災害などの緊急時に誰でも簡単に取り出せる「緊急時飲料提供ベンダー」を、行政施設や病院などを中心に設置を進めています。



緊急時飲料提供ベンダー

サントリーフラワーズ(株)の取り組み

公共の公園にサフィニア、ミリオンベルなどの花苗を提供し、植栽による緑化活動に協力しています。

